

2022 年度 個人研究実績・成果報告書

2023 年 4 月 19 日

所属	商経学部	職名	教授	氏名	齋藤 香里
研究課題	格差社会の介護				
研究キーワード	介護	当年度計画に対する達成度	3.概ね順調に研究が進展し、一定の成果を達成したが、一部に遅れ等が発生した		
関連するSDGs項目	1. 貧困をなくそう	10. 人や国の不平等をなくそう	11. 住み続けられるまちづくりを	該当なし	
<p>1. 研究成果の概要</p> <p>2022 年度の研究課題の研究は、先行研究の整理と分類を主に行った。データー分析には予定より遅れが生じた。なお、海外の事例を紹介する論文は発表した。</p> <p>2. 著書・論文・学会発表等（査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載）</p> <p>【論文（査読あり）】</p> <p>なし</p> <p>【著書・論文（査読なし）】</p> <p>・「フィンランド・ヘルシンキ市の遠隔介護①ー在宅介護における ICT の活用ー」 齋藤香里（単著）『月刊福祉』5月号、pp. 86-89、2022年。</p> <p>・「フィンランド・ヘルシンキ市の遠隔介護②ー遠隔介護の効果ー」 齋藤香里（単著）『月刊福祉』6月号、pp. 84-87、2022年。</p> <p>【学会発表等】</p> <p>なし</p> <p>3. 主な経費</p> <p>ノートパソコンと書籍の購入</p> <p>4. その他の特筆すべき事項（表彰、研究資金の受入状況等）</p> <p>【その他の活動】</p> <p>東葛中部地区総合開発事務組合立みどり園指定管理者審査会 会長</p>					

(本文は2ページ以内にまとめること)